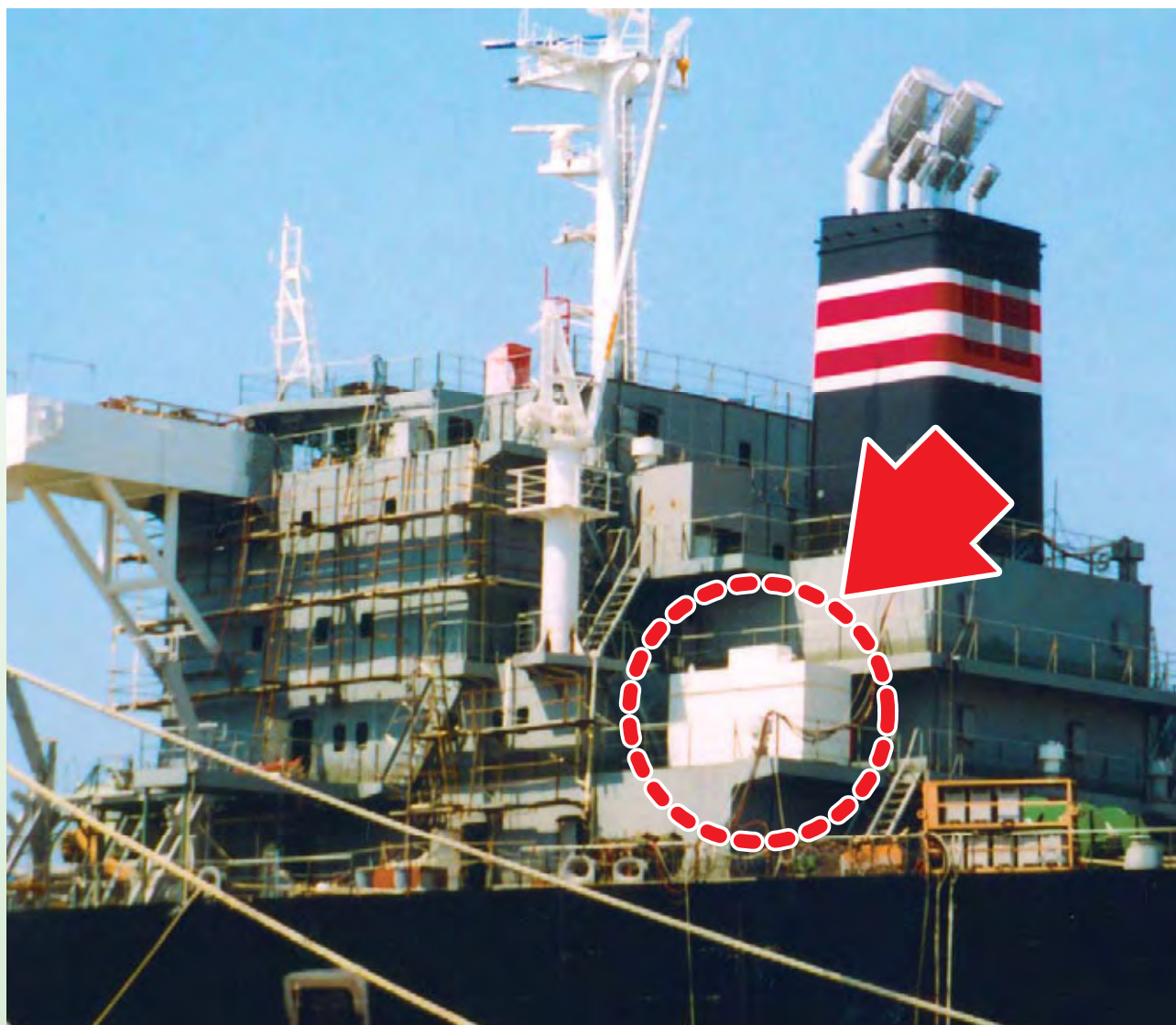


船舶艙装工事の省力化

# 非常用発電機モジュール



## 非常用発電機室をモジュール化 コストダウン15% (艙装工数を40%削減)

船舶における非常用発電機装置は、海上人命安全条約(SOLAS)および、各船級協会の規則により設置を義務付けられています。

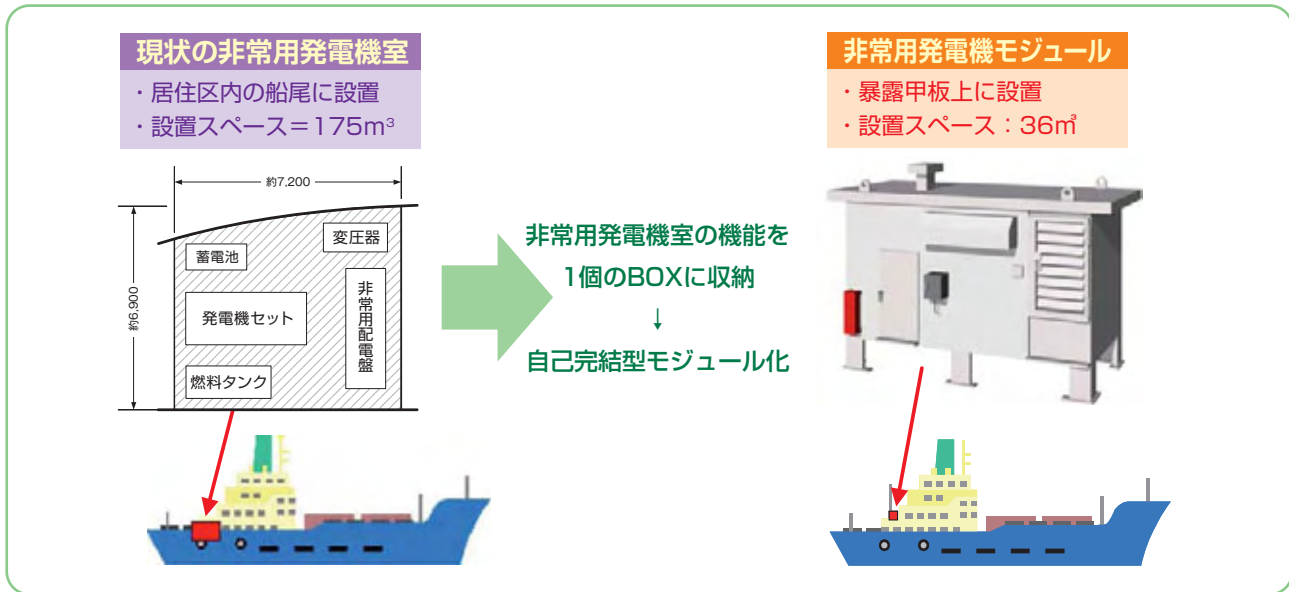
船舶機装工事の省力化

# 非常用発電機モジュール

## 非常用発電機モジュールの概要

この装置は一般的に居住区域船尾に独立した部屋を設け、非常用発電機設備一式として設置されています。本装置は非常用発電機設備を一個のコンパクトなBox内に収納した、自己完結型モジュールで暴露甲板上に設置することにより従来の機能を満たすものです。

一個のBox内には、必要な機器が全て装備されており、設置にはBox付の脚の溶接およびBox内の配電盤と機関室の主電源との接続のみの作業となり、大幅な作業改善が期待できます。





## 特長

- 1) 大幅なコストダウンが可能 (15%)
- 2) 非常用発電機室の設置が不要 (スペースの有効活用)
- 3) ヤード装置とのプラグ・イン取合い  
(機器の取付けおよび各機器間の配線・配管が不要)
- 4) 関連する設計および機装業務の簡略化
- 5) 作業改善による品質の向上および工期短縮

## 非常用発電機モジュール内設置標準機器

- 1) エンジンセット (エンジン、発電機、サイレンサ)
- 2) 燃料タンク (スピリタンク含む)
- 3) 非常用配電盤 4) 蓄電池 5) 変圧器
- 6) 換気ファン 7) 消音器
- 8) 電気機器 (蛍光灯、警報ベル、コンセント、電話機等)

## 仕様

出力 (kVA)	外観写真	機 関	電圧 周波数	外形寸法 (mm)			質量 (kg)
				L	B	H	
65 ┆ 150		空冷型	φ 3 450[V] 60[Hz]	4300	1600	2525	5700
				5000	2300	2600	
155 ┆ 300		水冷型 (ラジエータ)	φ 3 450[V] 60[Hz]	5400	2750	2800	10000
				5800	2800	2850	

150(kVA)を超える大型船用非常用発電機モジュールの研究開発は、競艇公益資金により日本財団の援助を受けて、(財)シップ・アンド・オーシャン財団が行う技術開発基金による補助金により実施しております。

お問い合わせ

 **株式会社 大晃産業**

本社・工場  
〒722-0073 広島県尾道市向島町 9515 番地の 1  
TEL.0848-44-5000(代) FAX.0848-44-5779  
H.P. <http://www.taiko-jpn.com>  
E-mail : [info@taiko-jpn.com](mailto:info@taiko-jpn.com)

代理店